

2年次 総合的な探究の時間 学習指導案

山形県立鶴岡中央高等学校

教諭 富樫智子

1. 単元名 「先輩から学ぶ 自分と社会のつながりを考えよう」

2. 単元の目標

- ・インタビュー等の情報収集の手法を身に付ける。社会人との交流を通して社会に貢献する方法ややりがい、社会課題を知る。 (知識・技能)
- ・自分がどのような仕事や活動で社会課題の解決に関わっていきたいか考える。インタビューの結果や自分が関心のある分野についての考えをまとめて発表できる。 (思考・判断・表現)
- ・自分の将来や地域の課題解決に興味を持ち、周囲の人と積極的に関わろうとする。 (主体的に学ぶ態度)

3. 単元について

(1) 教材観

本単元では、「地域の人やオープンキャンパスで訪問した大学の学生へのインタビュー」「地域で活躍する社会人」を教材として取り上げる。1年間で、途中で他の活動をはさみながら探究にとれる15時間程度のうち、夏休み前の7月から9月の6時間を想定している。

インタビューの対象としては、家族や近所の人などの地域の大人と、夏休みに興味のある大学のオープンキャンパス参加を勧めていることから、年齢が近く自分の将来像として近い大学生を対象と考えた。地域の人や大学生との交流を通して、自分の将来の姿や、地域に貢献していく形を具体的にイメージする。

そして、出身地を問わず、庄内地域で活躍する大人をゲストティーチャーとして迎え、地域で前向きに行動している人の活動から地域への主体的な関わり方を知る。また、ゲストの話についてグループで意見交換をおこない、自分の意見をもって他の人と交流することで、自分を俯瞰することができるようになる。

(2) 生徒観

普通科は40人3クラスであり、明るく、素直な生徒が多い。元気に学校生活を送っている一方、普段接することのない外部の方に対して引っ込み思案になることがある。様々な活動に楽しんで取り組むが、それらをつなげ、自分の経験として考えることがやや苦手である。

高校卒業後の進路については、進路は進学9割、就職1割くらいである。2年次の時点で明確に決まっている生徒がいる一方で進学の志望分野が定まっていない生徒が多い。進路活動のための学びを目的に、校外でのボランティアに参加する生徒もいるが、卒業後は他地

域に出たいと考える生徒が多く、地域への貢献や参画については関心が薄いと思われる。

(3) 指導観

地域の人と関わり、コミュニケーションの取り方を学ぶとともに校外の人と接する楽しさを感じさせたい。「自分はどのような形で社会の役に立ちたいか、立てるか」という課題意識につなげるとともに、自分の意見を考えることに加え、周囲と意見交換をすることで協働的な学びの機会としたい。

- ①自分の興味あるものをあげ、社会とのつながりを考える活動をする。そのとき、自分と社会のつながりを意識することで、自分のこととして考えられるようする。
- ②身近な人や大学生にインタビューするための準備をする。そのとき、質問を考えてインタビューの練習をすることで、他の人に対して丁寧に接したり必要な情報を得る方法を身に付けたりすることができるようにする。
- ③インタビューの内容をまとめる活動をする。そのとき、聞いた内容を振り返り、ねらいに沿ってまとめ、発表することで、内容を分かりやすく、自分なりに考察をしながらまとめて伝えることができるようにする。
- ④地域で活躍する社会人の話を聞くための事前準備をする。そのとき、グループで知りたい内容を整理することで、目標に向かって協働して取り組めるようにする。
- ⑤地域で活躍する社会人の話を、グループにわかれて聞く活動をする。そのとき、聞いた内容について同じグループの人と意見交換し、協力してまとめたり、自分の意見をきちんと表現したりできるようにする。
- ⑥自分が将来どのような活動で社会とつながっていくか考える活動をする。そのとき、インタビューやゲストの話をもとに想像することで、自分の将来をより具体的に考えるとともに、その分野がもつ社会課題を考えるきっかけとし、次の単元につなげる。

全体として、生徒が前向きに活動できるように、取り組みやすい活動から始め、お互いに相談したり、教員などに助言を求めたりしやすい環境をつくり、教師が個々の生徒に声をかけてアドバイスをするなど目標に向けて積極的に取り組むサポートをする。地域の方など外部の人と関わることでコミュニケーションをとれるようになる。

(4) ESD との関連

・本学習で働かせる ESD の視点 (見方・考え方)

- A 多様性 いろいろな職業、考え方があり、多様な地域課題に対して取り組み方も多様であることを知る。
- F 責任性 自分も社会、地域の一員であることを自覚し、貢献していこうとする。

・本学習を通して育てたい ESD の資質・能力

多面的・総合的に考える力

ゲストの話を聞くことで視野を広げ、多様な考え方を身に付ける。

進んで参加する態度 興味を持った内容を進んで調べ、自分なりの考えを持つ。

コミュニケーションを行う力

地域の人などと話をしながら、必要な情報を得たり、自分の意見を伝えたりする。

・本学習で変容を促す ESD の価値観

幸福感を重視する

自分自身の幸福だけでなく、仕事や趣味などの活動を通して他の誰かを幸福にでき、自身も役に立っているという幸福を感じることができると気づく。

・達成が期待される SDG s

8 経済成長と雇用

1 1 住み続けられるまちづくりを

4. 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
①情報収集としてのインタビューの手法を知っている。 ②インタビューした内容をまとめる技能を身に付けている。	①インタビューの内容から、社会とのかかわりを考察している。 ②自分が社会とどう関わるか検討し、文章で表現している。	①地域や大学の人に積極的に話を聞こうとしている。 ②自分の意見をまとめて話したり、周囲の意見をしっかりと聞いたりし、自分の概念として表現している。

5. 単元の指導計画（全6時間）

次	主な学習活動 (○活動 ・生徒の反応)	学習支援	評価、備考
1	○自分の好きなことをあげる。(今やっている活動、興味のある分野、希望の進路など) どのように社会や地域とつながっているだろうか。 ・社会に役立つとはどういうこと？ ○高校を卒業している大人や大学生に社会とのつながりを聞いてみよう。	自分の興味関心から、社会とのつながりを考えさせて、自分事としてとらえさせる。 身近な人、オープンキャンパス先の大学生など、2～3人イメージする。	ウ②
2	○夏休みにインタビューをする計画を立てる。 「あなたの○○はどのように社会(地域)とつながっていますか？(仕事、趣味、活動など)」 「大学と仕事のつながり」「高校生のとときに考えていたこと」など、インタビュー内容(誰に、いつ、どこで、質問)を考え、ペアもしくはグ	インタビューの本番で緊張しすぎず活動できるよう、本番を想定した練習をする。 インタビューのポイント	ア①

	<p>ループでロールプレイングする。</p> <p>夏休みの課題としてインタビュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会とつながるとはこういうことなんだ。 ・自分も大学での学びを仕事につなげたい ・好きなことを仕事にしたり、仕事をしながら好きなことに打ち込んだりする人はいるの？ 	<p>や方法を伝える。</p> <p>仕事、特技、好きなことをどう社会で生かしているかを聞き、自分の目指す将来の夢と社会のつながりを探る</p>	<p>イ②</p> <p>ウ①</p>
3	<p>○インタビューのまとめとして、インタビューの結果をグループ内で発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校や大学での思いがそうつながるんだ ・インタビューして、疑問に思った、うまく聞けなかったことをあげる（社会貢献をあまり意識していない、という回答を予想） 	<p>インタビューを通しての感想や課題をまとめる。英語などでおこなっているプレゼン発表を参考に取る。</p>	<p>ア②</p> <p>イ①</p> <p>ウ②</p>
4	<p>○地域で活躍している「庄内人」が地域の課題にどう関わっているか、調べよう。</p> <p>ゲストティーチャーの庄内人について調べる。グループごとにゲストを決め、どんな内容を聞きたいかまとめる。</p>	<p>どのような情報を聞き取るかグループで確認する。ゲストとの連絡や当日の案内を生徒に担当させ、関わりをもたせる。</p>	<p>ウ①</p>
5	<p>○ゲストティーチャーの話を聞いてみよう。話を聞いたりグループごとに質問をしたりして、聞きたい情報に対しての答えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私も将来は社会や地域に貢献したい。 ・仕事と趣味の両立、いいな ・課題や現状を知ることが必要 	<p>ゲストティーチャーは全体への話のあと、各グループとの交流時間を設け、少人数でやりとりできるようにする。</p>	<p>ウ</p> <p>①②</p>
6	<p>○ゲストの話をまとめる。前時の話から得た情報や感想をグループで共有する。</p> <p>○高校卒業後、自分はどのように社会（地域）とつながり、貢献するか考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事で地域の課題解決に貢献したい。 ・趣味やボランティアで地域活動したい。 ・目指す職業が関わる課題をさらに調べたい。 <p>○貢献したいと考えている分野を探究のテーマとして設定し、次の単元で分野の調査や進め方を確認。</p>	<p>貢献のかたちは、看護師、まつりの実行委員、ボランティアなど、様々なかたちでの関わりを幅広く考える。</p> <p>それぞれの現状を知り、課題やその解決方法を検討していく。</p>	<p>イ②</p>